



THE JAPAN-AMERICA SOCIETY  
OF WASHINGTON DC

APRIL 13-14, 2023

# J★PAN B●OWL

全米ジャパンボウル大会

2023年スポンサーシップ・ガイド

*More than language!*

WWW.JAPANBOWL.ORG

# 第31回 全米ジャパンボウル大会

「全米ジャパンボウル大会」とは、米国でトップレベルの頭脳を誇る高校生が集う日本語・文化全米大会となります。

毎年春に、ワシントンDC日米協会が米国でトップレベルの高校生約200名を集め、二日間にわたり大会・文化イベント・ネットワーキングを行います。全米ジャパンボウル大会は、日本語能力のみならず、日本の文化、習慣、歴史、地理、時事、日米関係など、幅広い分野について競い合う、内容の濃い全米大会です。今年で31周年を迎える2023年全米ジャパンボウル大会は、第31回 全米ジャパンボウルとして、メリーランド大学で4月13日、14日に開催されます。

全米ジャパンボウル大会の優勝者には、日本へ行き、ホストファミリーや日本人学生と1週間の文化体験をし、ジャパンボウル大会の名誉総裁である高円宮妃殿下をはじめとする方々との謁見の機会が与えられます。ワシントンDC日米協会は、全米及び世界中における17のジャパンボウル地域大会の創設、そしてこのプログラムが世界的な影響や知名度を持つよう支援しています。

**全米では、約7万人の高校生が日本語を外国語として学んでいます。ジャパンボウルは、このような生徒を表彰する大会です。**



# J★PAN BOWL IS...



REWARDING



GLOBAL



CHALLENGING



# 学生にとってのジャパンボウルは楽しく、そしてやりがいのある大会です。



2021年の全米ジャパンボウル大会に参加した学生へのアンケート調査によると、98%の学生が大学で日本語の勉強を続けるつもりであると回答し、約90%の学生が1学期、1年、または正規生として4年間日本の大学への留学を希望していると回答したことがわかりました。多くの学生が全米ジャパンボウル大会をきっかけに、語学の探求を続けています。

ワシントンDC日米協会の目標は、学生の日本への関心を強め、彼らが日本語の勉強を続けるよう促すことです。私達は、学生が大学在学中或いは社会に出た後も“日本との繋がり”を継続してくださることを願っております。



全米ジャパンボウル大会に参加したことで、単に教室で語学を学ぶこと以上に、文化的な気付きや世界に対する新たな理解を得ることができました。全米ジャパンボウル大会を通して、私の日本語や日本文化に対する思いが一層深まり、留学を考えるようになりました。現在、私は東アジア学を専攻していますが、将来的には、全米ジャパンボウル大会で培った文化的知識を活かし、日本文化をより多くの人に知ってもらい、日米関係をより強固なものとするよう努めたいと思っています。

**Brandon Jagdhar, Townsend Harris High School (New York)**



全米ジャパンボウル大会は、単なる競いの場というよりは、友情や思い出を得られ、さらには知識や理解、そして実践的なスキルを習得できる機会です。全米ジャパンボウル大会のおかげで、学習スキルやチームワーク、学校や日本滞在中には素晴らしい絆を得ることができ、日本文化に関する私の現在の研究や将来についてより集中することができるようになりました。いつの日か、私が知識や経験の全てを社会に還元したいと思っています。

**Margaux Gackiere, Cupertino High School (California)**



全米ジャパンボウル大会への参加は素晴らしい経験でした。この大会は、私が日本の歴史や文化を学ぶきっかけになり、多くのものを見る機会を与えてくれました。ジャパンボウルのおかげで、私はワシントンDCで開催されたさくら祭りに参加することができました。そこで目にした和太鼓演奏や大野敬正氏による三味線演奏は、私にとって特別な思い出となりました。また、私は日本に行く機会がありました。この旅で出会った人々、特にホストファミリーのことは忘れません。私は観光客が訪れないような地域にも足を運び、日本の田舎の美しさに魅了されました。これらの経験を踏まえて、私はジャパンボウル大会に参加できて本当に良かったです。

**Nephi Suyama, American Fork High School (Utah)**

# 第31回ジャパンボウルをご支援ください

ワシントンDC日米協会では、寄付をはじめ様々な形での全米ジャパンボウル大会へのご支援を受け付けております。

全米ジャパンボウル大会は、日本に親しみのある聴衆をターゲットに、全米で広く認知されています。決勝戦のライブストリーミング配信を開始した初年度は、米国、日本をはじめとする世界中の国々から7000人以上の人々がライブ配信を視聴しました。全米ジャパンボウル大会は、ワシントンDC日米協会（私達のプラットフォーム全体で12,000人以上のフォロワー）及びパートナー団体のマーケティング活動を通じて、さらなるメディア露出の恩恵を受けています。このプログラムは、ワシントンDC日米協会による、全米及び世界中のジャパンボウル大会の知的コンテンツの基礎となる「Japan Bowl Study Guide」の配布を通じて、国内及び世界中のスポンサーの知名度を高めるまたとない機会です。

ジャパンボウル大会は、  
メディアからの注目を集めている  
だけではなく、日米両国の  
政府からも称賛されています。



# スポンサーシップ

全米ジャパンボウル大会のスポンサーに提供される知名度、ネットワーク、エンゲージメントに関する特典は以下の通りです。

## プレゼンテーション+広告、グッズの配布（小ブース） ----- \$1500

ブースにて貴校の宣伝を行っていただけます。プロモーションビデオを流したり、貴校の代表の方より生徒や先生に向けて大学プログラムなどを紹介していただけます。生徒が参加大学のブースを回り、大学について学ぶイベントを木曜日の夜に開催いたします。全ての参加者に配布するグッデイバッグに貴学のパンフレットや大学オリジナルグッズを入れることができます。(広告制作費はご負担ください。英語が望ましいが、日本語でも可)

## Bronzeレベルスポンサーシップ ----- \$3500

ブースにて貴校の宣伝を行っていただけます。プロモーションビデオを流したり、貴校の代表の方より生徒や先生に向けて大学プログラムなどを紹介していただけます。生徒が参加大学のブースを回り、大学について学ぶイベントを木曜日の夜に開催いたします

貴校の名前とロゴ及びスポンサーシップのレベルを全米ジャパンボウル、さくら祭りのウェブサイトに掲載いたします。また、開閉会式ではスポンサーとしてスライドショーで大学名を紹介いたします。

広告、グッズの配布：全ての参加者に配布するグッデイバッグに貴校のパンフレットや大学オリジナルグッズを入れることができます。(広告制作費はご負担ください。英語が望ましいが、日本語でも可)

## Silverレベルスポンサーシップ ----- \$5000

ブースにて貴校の宣伝を行っていただけます。プロモーションビデオを流したり、貴校の代表の方より生徒や先生に向けて大学プログラムなどを紹介していただけます。生徒が参加大学のブースを回り、大学について学ぶイベントを木曜日の夜に開催いたします

貴校の名前とロゴ及びスポンサーシップのレベルを全米ジャパンボウル、さくら祭りのウェブサイトに掲載いたします。また、開閉会式ではスポンサーとしてスライドショーで大学名を紹介いたします。

1年間の法人会員メンバーシップ

広告、グッズの配布：全ての参加者に配布するグッデイバッグに貴校のパンフレットや大学オリジナルグッズを入れることができます。(広告制作費はご負担ください。英語が望ましいが、日本語でも可)

## ラッフルへの景品の提供 -----無料

- 大会プログラム内の全出場者を対象にしたラッフルイベントにて、景品(50ドル相当以上)を3点以上ご提供いただける場合には、提供者として発表させていただきます。
- (景品は、4月1日までにワシントンDCのオフィスまで、送料負担でご郵送いただきます。後日、ラッフルの優勝者の「ケアパッケージ」に纏めて郵送いたします。)

スポンサーシップ特典の一覧は、  
7ページのスポンサーシップレベル&  
特典表をご覧ください。

# 第31回全米ジャパンボウル大会スポンサー特典一覧

30周年記念全米ジャパンボウル大会スポンサー特典一覧			命名権/同会 \$150,000+/\$50,000+	共催 \$25,000+	プラチナレベル \$15,000+	ゴールドレベル \$10,000+	シルバーレベル \$5,000+	ブロンズレベル \$3,500+	ブース出展 + プレゼンテーション \$1,500+
ライブ配信における認知	命名権	配信における命名権 決勝戦+開会式 (\$150,000+) /開会式のみ(\$50,000+)	✓						
		ネットワーキングイベントの命名権		✓	✓				
		特別賞の命名権				✓			
	開・開会式ライブ配信 (5,000人-10,000人の視聴者)	決勝戦の特別審査員(代表者)	✓	✓					
		代表挨拶の際の社名発表(開・開会式)	✓	✓	✓	✓	✓		
		式典のスライドに社名及びロゴの掲載	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	社名	
		広告の掲載(決勝戦)	✓						
		口頭での社名発表(決勝戦) 決勝戦で行われる観客クイズへの協賛	✓	✓		✓			
	会場での広告宣伝	ロゴ・URL及びスポンサーレベルの表示	永久掲載	永久掲載	永久掲載	永久掲載	永久掲載	掲載	
		エキスポブースの設置(大会期間中)	大	大	中	中	中	小	小
印刷媒体 (バーチャル)	全米ジャパンボウル大会ウェブサイト及びプログラム	ジャパンボウル大会HPにロゴ及びURLの掲載 ジャパンボウル大会ウェブサイトのスポンサーページ及びプログラム上での認知	✓ ロゴ&URL	✓ ロゴ&URL	ロゴ&URL	ロゴ&URL	ロゴ&URL	社名	大学名
	ソーシャルメディア/2月-4月	ジャパンボウル大会に関するソーシャルメディアへの記載	5	3	1	1			
	さくら祭りウェブサイト (85,000人以上の訪問者)	社名及びスポンサーレベルの掲載	ロゴ&URL	ロゴ&URL	ロゴ&URL	ロゴ&URL	ロゴ&URL	社名	
世界的な認知	Study Guide	大会で使用される「Study Guide」に社名及びロゴを掲載	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	ロゴ	社名	
	東京旅行(優勝者)	大会公式Tシャツにロゴをプリント	永久掲載	永久掲載	掲載	掲載			
		東京旅行への同行(代表者) 費用は自己負担 ※	✓						
		Champions Tripスポンサーとして紹介 企業訪問時における学生との記念撮影	✓ ✓	✓ ✓					
通年特典	ワシントンDC日米協会 会員メンバーシップ	会員 視察レベル	大関レベル			関覧レベル (大学のみ)			

# J★PAN BOWL

*The Japan Bowl is a registered trademark of the Japan-America Society of Washington DC.*

ご質問などございましたら、下記までお問合せください。

ワシントンDC 日米協会 スミス・イリス  
Email: [esmith@jaswdc.org](mailto:esmith@jaswdc.org)

全米ジャパンボウル大会についての詳細は、  
[www.japanbowl.org](http://www.japanbowl.org)をご覧ください。



The Japan-America Society of Washington DC  
1819 L St NW Suite 410, Washington, D.C. 20036  
(202) 833-2210 | [www.jaswdc.org](http://www.jaswdc.org)